

公益社団法人 中野区シルバー人材センター

創立40周年記念誌

「働く喜びと社会参加」

創立40周年記念誌「働く喜びと社会参加」



公益社団法人中野区シルバー人材センター



公益社団法人中野区シルバー人材センター
創立40周年記念誌
「働く喜びと社会参加」

目次

3 いあいやつ

会長 田中 正彦

4 創立40周年

記念式典・記念音楽コンサート

6 就業現場の紹介

家事援助／子育て支援／子育て支援
訪問活動事業／暮らしのサポート隊
保育補助／植木／除草／表具／大工／筆耕
リサイクル展示室／自転車駐車場管理
公園の清掃・除草／広報誌配布／区掲示板管理
リサイクル自転車／シルバーパス発行事務
通学路児童見守り／江古田分室

14 地域班の紹介

「地域班ってなに？」

23 「声」

～創立40周年に寄せて～

長谷川 乃布子 会員
高見沢 昇 会員
小野 光 会員
小室 嘉一 会員

26 資料編

・組織図
・役員・スタッフ紹介
・施設一覧
・事業実績の推移
・年表（40年のあゆみ）

35 編集後記



働く喜びと社会参加

Pleasure in the job puts perfection in the work.

働く喜びが仕事を完璧なものにする

Aristotle (アリストテレス)
(古代ギリシアの哲学者 / 紀元前384 ~ 前322)

40周年を迎えて

会長 田中正彦

中野区シルバー人材センターは、昭和54年3月3日に中野区高齢者事業団として設立。数回の名称変更を経て現在に至り、このたび40周年を迎えました。

この記念すべき40周年は、センターの自主自立・共同共助の理念の下、歴代会長・会員・職員の皆様方のご努力の賜物であり、また私たちを取り巻く中野区の

行政・区民の皆様方等のご支援のお蔭であり、感謝しつつ、皆様とともに40周年をお祝いしました。

さて、当センターは次の50周年に向けてすでにスタートを切っておりますが、我々を取り巻く環境の変化に柔軟に対応していく必要があります。

1. 中野区シルバー人材センターの業績

30周年後の平成23年に、センターは公益社団法人の認定を受け、区民の皆様方や発注者の方々からの法人としての信頼度は大幅にアップし、事業実績は堅実に推移しています。

<平成30年度の事業実績>

契約金額	6億8千万円
受託件数	15,404件
会員数	1,469人
就業率	81.3%

また平成29年には、派遣業務を開始し、徐々にその成果が表れています。ただ、会員数は全員の努力にもかかわらず減少してきており、超高齢社会において高齢者の労働力が必要とされる中で、会員の増加は私達シルバー人材センターの大きな使命となっています。

2. これからの経営課題

これからの取組み課題は2点です。

- 会員の総意である『中野区周辺への事務所の移転』
- センターの使命としての会員増強事業拡大については、従来からの柱となる各種事業の質の向上を礎に、
- 派遣業務の推進強化
- 地域社会に役立つ事業(要支援高齢者に対する事業や保育補助)の拡大
- 公益サービスのニーズに対応した空き家点検業務の拡大
- 家事支援事業・サポート隊の強化などです。

最後になりますが、上杉鷹山（かみゆりやま）の名言「なせば成るなさねば成らぬ何事も成らぬは人のなさぬなりけり」を心に、50周年に向け頑張りましょう。



第二部 声楽コンサート



大妻中野中学校・高等学校 合唱部



会場内の様子



武蔵野音楽大学 室内合唱団



鈴木 俊介(テノール)・舟橋 千尋(ソプラノ)
茶谷本 真友奈(伴奏)



司会者



創立40周年記念式典・記念声楽コンサート

令和元年10月1日(火) なかのZERO大ホール



第一部 式典



名誉会長 酒井 直人 中野区長



会長 田中 正彦



杉並区シルバー人材センター会長
鈴木 進一 様



東京しごと財団理事長
笹沼 正一 様



東京都議会議員
高倉 良生 様



中野区議会議員
高橋 かずちか 様



伝承遊び伝え、楽しみ、生きがいに
「うわあーよくまわる」「すごくきれいー」大人も子どもも手製のコマに笑顔がいつぱい。ミカンなどのネットと輪ゴム2本を使い、どんぐりや茶の実を入れた縫わなくてもいいお手玉に「できた」の歓声上がる時、この上ない喜びと生きがいを感じています。シルバーに入会し、私の終の願いにつながる伝承遊びの仕事をしていただき、とても感謝・感激です。これからも出合いの中で生まれる交流を楽しみに、遊び心を取り入れて笑顔で暮らしたいと思っています。

子育て支援 (伝承遊びを伝える)



なかやま じゅんこ 中山 順子 会員

就業現場の紹介 ～街ではたらく シルバーさん～



訪問活動事業 (家事援助)



ひがしやま 東山 みつ 会員

センターでは『研修』『会員懇談会』があり、会員との連携や知識の習得が可能です。徒歩や自転車での訪問出来る仕事に感謝しています。自分の脳活性化と体力維持のため、今後も大好きな仕事を続けて参ります。

地域の支え合い
私は子育てと介護で地域の支援を活用した経験があります。現在はシルバー会員として家事援助担当。お客様の生活が充実するように真心込めて作業しています。人生経験豊富な方で私自身が感動と勇気をいただいております。



家事援助 (調理)



うつみ 内海 ふさ子 会員

現在の仕事は、96歳という高齢の方がいらっしゃるお宅に、週2日お食事の用意をさせていただいています。オーガニックを中心とした食生活をされています。
このような仕事に出合って、慣れない頃は辞めてしまおうかと思うこともありましたが、娘たちが献立を考えてくれたり、またスマートフォン等で料理を検索したりして、自分にとっても視野が広がり、気がつくとフットワークも軽くなっていました。目的がある毎日をすごすことがいかに大切なことか、身をもって実感しています。



サポート隊就業風景
(左から 山崎会員・岩崎会員)

近年、イベント会場や地域のお祭りのお手伝い、交通案内等、多人数での仕事も増えてきました。そこで新入会員増加と育成に微力ながらお役に立ちたいと思っています。

毎日充実した人生を楽しんでいます。
中野区役所から『中野駅ガード下壁面』の落書き落としの依頼があり会員6名で清掃しました。「落書きが消えて綺麗になりました」と区役所から事務局長宛に「有難うございました」と電話があったとの事。局長からねぎらいの言葉を頂きました。

暮らしのサポート隊

**生きがいや喜び
これからの意気込み**



たかはし 高橋 ただ男 会員

75歳になっても働く所があり、仲間たちと仕事やボランティア活動と

子育て支援 (送迎)



ふじた 藤田 ちづ子 会員

子供から元気をもらっています！
退職後、お役に立てることがあればと思い送迎の仕事を始めました。広尾の幼稚園からご自宅まで送迎しています。

4歳のお子さんなのですが、電車に乗っている時間が長いので、孫の絵本やアンパンマン等の小さなおもちゃを持って出かけます。とても明るいお子さんで、車中劇ごっこをしたり絵本を読んだりしてゲラゲラ笑っているうちにあっという間に送迎終了！ 子供は私に元気をくれます。週2回の送迎の日が楽しみにになりました！



除草班



たけだ おとし 会員
武田 音四 会員

『老働』から得る事、学ぶ事。
人生の大半を使い果たし、余す日も大凡想像出来ず。管理組織からの開放後も、社会の一員で居りたいと願う思いに向けた具体的な行動として、シルバーでの活動はその思いの一部分を叶えてくれます。
私の仕事の8割が除草作業で短時間の作業でも数人での作業が可能です。厳しい季節でもそれを共有する上下の無い仲間が出来ます。
高齢の方からの依頼ではその生活振りが、逆に自身の気持ちを鼓舞させられる事もあり、色々な面で新たな出会いがあります。



保育補助

(派遣)



うすだ むつこ 会員
白田 睦子 会員

保育サポート(遊び相手・身の回りの世話・散歩の付添い・掃除などの補助業務)を保育士さんの指導のもとおこなっています。子供達を温かく見守り、関わり、笑顔を見ると沢山の元気をもらえます。
いちばん気をつけていることは、保育中でのケガです。遠くからでも子供達の様子がわかるよう見守る事が多いです。
保育サポートが終わって帰る時は、少しの疲労感と満足感で社会のつながりに感謝しています。健康な限り続けていけたらと思っています。



保育補助就業風景(佐藤会員)

充実感

表具班



かわくち まさかつ 会員
川口 政勝 会員

シルバー人材センターに席を置き、仕事を受けるようになって3年。現在、表具班で障子・襖・網戸等の作業に従事しています。
サラリーマン時代とは異なった分野ですが先輩からのご指導、講習会への参加などその技術を習得出来るようになりました。
ご依頼主様との会話も楽しく、作業を終えた後の充実感自分の喜びとなり次の仕事への意欲にもなります。

今まで以上に健康に気を付け、また仲間との会話、オフ時間も愉しむ様になりました。



植木班



おがた ひろし 会員
小形 弘 会員

植木屋さん!

サラリーマン生活を70歳で終え、これから自由な日々を、絵を書き、カメラを提げ、中国の奥地への探訪等を目論むも、勤務時代の緊張感、活力は失せ、茫然としている折、区議の先生から、シルバー人材センターを紹介された。
担当者との面談。どの仕事を希望ですか? 「頭を使わず、力仕事であれば! 庭木剪定を希望します!」 「キツイ作業で貴方では3日続きませんよ!」 「ええ!」 「それでは明日、中野サンブラザの作業に参加して下さい!」 即日入会となり、いよいよ異業種の初仕事が始まりました。
以来、諸先輩のご指導や同僚会員の力添えに加え、事務局による年2~3回の研修会・講習会でスキルアップに励み、気候温暖化による多雨・猛暑等で、異常な繁りや枯れ木が発生する中、お客様のニーズの変化に日々研鑽の気心で対応している。

剪定終了後にはお客様の喜びを受け、庭木の美観さに魅せられ、「植木屋のおじさん!」と呼ばれたこの17年間、今日迄の健康保持には感謝している。『植木班会員』は、これからも皆元気で、お客様や地域の緑化環境にも貢献して参ります。

植木班



はぎわら しずお 会員
萩原 静夫 会員

生涯現役を目指して

一筆啓上 今や少子高齢化から、人生百年、生涯現役社会に。高齢になっても働き続けるには体力と気力、自律精神、前向きな姿勢が大切です。

剪定作業は出来栄を客先に喜ばれた上に、自分の作品が現場に残るので、日々新鮮な思いを憶えます。同志の共助を受け共働で楽しく就業でき、今や完全に奥深い職人の世界を謳歌しています。仕事馴れは油断大敵。
末筆ですが、令和元年6月でシルバー人生満23年となり、7月には思いもかけず、米寿を迎えました。合掌



シルバーはありがたい!!

元々大工をしていたが年齢と共に現場も減ってきていた。偶然シルバーの前を通って看板を見つけ、大工の仕事があると分かり、一緒に大工をしていた兄貴を誘って入会した。

もう21年になるがシルバーの仕事は年をとってからやるのに適していて、無理せず定年もなく自分のペースでできるのありがたい。家でボートとテレビを見ているだけじゃつまらない。どんなお客さんか、どんな現場か、少しでも安く良い仕事で助けてあげたいと頭を使って考えて、働いて、終わった後に一杯やるのが最高!!

大工



もり はるお 会員
森 春雄 会員



公園の清掃・除草



わかい たけし 会員

「地域の方が気持ち良く利用できる様に」をテーマに気の合う仲間と活動しています。

南台公園では、まずシルバー体操から始まるそうです。我が南台いちよう公園では、雑草と落葉の季節は特にガンバリを見せる時です。夏は日陰がないので汗だくとなる。定期的に水分補給をし、安心な作業環境を心掛けて熱中症予防。

「いつもきれいにしてくれて…」の
声が…



仕事が区民に理解される時

広報誌配布



そめや ひろし 会員

広報配布班が発足した当初は門の内にあるポストに投函して「不法侵入だ」と怒鳴られたりしました。

近頃は、通り掛かりの方から「寒い中、ご苦労様」と労いの言葉を頂くようになりました。有難く、心が温まる思いです。これも、3百人近い配布会員が協力して誠意ある配布を行って来た事が理解された成果なのでしょう。今後とも区民の皆様の期待に背かぬ様、丁寧な広報配布を心掛けたいと思います。

区掲示板管理



やまぐち たかし 会員

「一生勉強 一生青春」しあわせは自分の心がきめる「今が一番幸せです。」

現在、掲示板にポスター34か所。区報・区議会だより・ハピネス等1,100部ポスティングの仕事をしております。自転車まがり角要注意。

今、青春



筆耕



はらだ えいこ 会員

人生百年と言われ始めた昨今、60歳を越えて新たに働く機会と巡り合えるのは有難い事だと考えます。

思い返せば小学生の時、担任の先生に習字を教えて頂いてから書道に興味を持ち、それ以来ずっと趣味で続けてきました。それをシルバー人材センターを通じて仕事に活かすことが出来ました。

一人ずつのお名前を賞状や証書に書きながら、お顔や人生を想像しています。面識の無い方々との一期一会の出会いだと思ひながら、社会との繋がりに日々喜びを感じています。

筆耕との係わり

リサイクル展示室
運営・管理

リサイクル展示室に勤めて



ただ やすお 会員

シルバー人材センターにお世話になってから10年になる。毎月10日程働く機会を得て規則正しい生活を送る事が出来、感謝している。

リサイクル展示室では運営管理業務に携わっている。多くの来場者の方々と接触する機会を通じて様々な刺激を受け元気を頂戴している。

世の中、少子高齢化を嘆く声が多いが、まだまだ元気な高齢者をもっと有効に活用する新たな仕組みを考えるべきと思う。健康に留意し怪我のないよう日々楽しく勤めていきたい。



自転車駐車場管理



のなか ゆたか 会員

事務職の経験しかなかった私が喜寿の年に交じって女性がただ一人この世界に飛び込み、喜寿を迎えた今日も指導的立場として元気に働いていることです。肉体労働を伴う職場ですが、意欲的な女性が参加できる環境が醸成されればと思うこの頃です。

自転車管理と女性の就業





請負取引先様からの製品化依頼に対し、品質価値期待を守る責任感に立ち、且つ作業従事会員の方々が仕事参加による日々の生活リズムのハリと健康維持の一助となる事を喜びとして、作業手順に取り組んでおります。私達スタッフと作業従事会員が明るく協調できて、丁寧な作業により請負先様からの信頼も増して、年々依頼作業数も増えている江古田分室です。

手内職作業指導員



とちざわ まさる 会員
栃澤 勝 会員

江古田分室

リサイクル自転車 修理・整備



むかえだ かおる 会員
迎田 薫 会員

月に一度の再生自転車の販売日。お目当ての一台をgetしたお客様の嬉しそうな笑顔が、私達のやりがいです。

私達が子供の頃、自転車は親にねだってもすぐには買ってもらえない高価な物でした。時が移り、今は駅周辺に無難作におかれた迷惑な放置自転車が絶える事ありません。条例により撤去されたこれらの自転車、保管期限が過ぎて放棄されてしまう物も少なくないといえます。私達はそれらの中から勿体ないものを選び、分解修理し、再び使ってもらえるようリサイクルしています。



シルバーパス 更新発行事務



てらうち のぶよし 会員
寺内 伸好 会員

シルバーパス更新発行事務を担当して17年になります。

責任者として仕事に取り組むにあたり、「和」チーム「フレ」を意識して円滑に更新作業が進むように、段取りを考え、機敏に対応することを心掛けております。

シルバーパスの更新には毎年多くの人が来場されるため、そのぶん気合も入る仕事です。たくさんの方が必要とするシルバーパスなので、その方々のためと思って仕事にあたっていることが、ここまで仕事を続けられた理由です。シルバーパスを便利に利用出来て「助かる」という声をもらったときにやりがいを感じております。



A会員

仕事と生きがい

仕事はさまざまですが皆同世代の人なので、お互いに助け合い、協力し合いながら楽しく作業をしています。仕事は適度の緊張と刺激があり、やりがいも喜びもあるので、体の続く限りこの仕事を続けていきたいと思っています。

B会員

シルバーで仕事をさせて頂くようになって約10年が経ち、今ここで働いていられるのは、先輩・同僚のアドバイス、励まし、人生相談などいろいろ教えて頂いたからだ感謝しています。

休日が長くなると体や頭の中がぼんやりする事が有り、丸一日センターで「汗仕事」かくとスッキリして元気な体に戻り、手先を使い体を動かす事の大切さを実感しています。

センターでの作業は私にとって健康の源かもしれません。

C会員

早いもので江古田分室にお世話になって十数年になり自分でも驚いています。

元気で長続き出来るのも生活のリズムが出来ているからと思っています。

お昼時の談話はボケ防止にもなり楽しい時間です。



D会員

機械化社会と私達の役割

現代社会では、モノづくりのほぼすべての工程が機械による自動化、大量生産にて行われていますが、その一部の工程に、私達の手作業があります。

不良品のチェック、冊子の丁合、封入作業等、多種多様な仕事の多さに驚いています。

これからも、少しの社会参加に誇らしさと喜びを感じながら、仕事に向き合っていきたいと思っています。

通学路児童見守り



おおむら みわこ 会員
大村 美和子 会員

見守りの他に学校行事にも参加させていただき、多くの方々との交流で地域参加できることに喜びを感じています。

40周年おめでとうございます。昭和61年入会以来、児童見守業務に携わり10数年、学校からの信頼も厚いシルバーの仲間と子ども達の「おはようございます」の声に元気づけられ、仲間同士融和を大切に就業しています。体力の限界も感じながらの毎日ですが、こちらの声かけに「ありがとうございます」の返事が有り、晴天・雨・雪模様の天候にも負けず頑張っています。

健康、出会い、交流





地域班 活動風景 たくさん活動しています!!



2017年 上高田班・新井班・昭和班
「小さな旅」日本銀行本店見学



2014年 沼袋班 クリーンキャンペーン



2014年 大和班 仲間たちとの宴会



2019年 江古田班 会員懇談会
「足指力の測定」



2019年 上鷺宮班 会員懇談会

地域班とは

会員の皆さんのお住いを基準に、14の地域班を編成しています。すべての会員さんは、いずれかの地域班に所属しています。

地域班活動は会員相互の連携意識と親睦を深め、地域に貢献することを目的としています。

クリーンキャンペーンや東京マラソン等のボランティアには地域班単位で積極的に参加しています。



東京マラソン 集合写真



東京マラソン 活動風景

地域班 班長のみなさん

勝岡班長 山田班長



(後列) 左から 伊倉班長・石川班長・高木班長・磯山副班長・後藤班長・白田班長
(前列) 左から 大塚班長・三田村班長・秋永班長・野尻班長・松井班長・寺内班長・庵班長



地域班活動 年間スケジュール

クリーン キャンペーン

(駅周辺の清掃及び
ポケットティッシュ配布)

毎年、5月末・11月末に実施

全 14 班 会員懇談会

(事業報告と会員同士の懇談、
特別講義等)

毎年、6月・11月に開催

東京マラソン ボランティア

(ごみの分別廃棄案内・会場
美化活動・来場者の誘導など)

毎年、2月末～3月に開催

弥生班・東部班・昭和班・新井班 (中部ブロック)

弥生班 | 南台 1 丁目、弥生町 1・3 丁目、本町 1～3 丁目
 東部班 | 中央 1～2 丁目、中野 1 丁目、東中野 1～2 丁目
 昭和班 | 東中野 3～5 丁目、中野 5～6 丁目
 新井班 | 新井 1～5 丁目、中野 4 丁目

班は全部で 14 班あるのよ!

昭和班班長
いおり さちこ
庵 祥子

新井班

東部班

弥生班

新井班班長
やまだ きへい
山田 凡平

東部班班長
のじり としひこ
野尻 寿彦

弥生班班長
てらうち のぶよし
寺内 伸好

仲間ができるよ!

懇談会は年 2 回
みんな参加してネ。

みんなでカラオケも楽しいよ!!

南中野班・鍋横班・桃園班 (南部ブロック)

南中野班 | 南台 2～5 丁目、弥生町 4～6 丁目
 鍋横班 | 弥生町 2 丁目、本町 4～6 丁目
 桃園班 | 中央 3～5 丁目、中野 2～3 丁目

南部ブロックの 3 つの班には 合同企画があるよ。

桃園班

鍋横班

南中野班

桃園班班長
たかぎ ひろし
高木 宏

鍋横班班長
ごとう よしみつ
後藤 義光

南中野班班長
うすだ きんじ
白田 欣司

みんなで勉強したり 旅行にも行くよ!

会員同志の 情報交換が大事!!

野方班・大和班・鷺宮班・ 上鷺宮班 (西部ブロック)

野方班 | 野方1～6丁目、丸山1～2丁目
大和班 | 大和町1～4丁目
鷺宮班 | 若宮1～3丁目、鷺宮1～3丁目、白鷺1丁目
上鷺宮班 | 白鷺2～3丁目、鷺宮4～6丁目、上鷺宮1～5丁目

上鷺宮班班長
みたむら ひろし
三田村 宏

クリーン
キャンペーンは
気持ちがいいね。

鷺宮班だより
発行しています。

鷺宮班班長
いしかわ かずや
石川 和弥

野方班班長
いくら いさお
伊倉 功

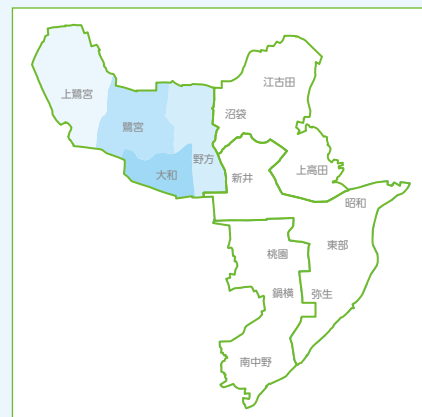
鷺宮班

大和班

野方班

大和班の会員は
地域の文化サークルを
主導しているよ!

大和班班長
かつおか こういち
勝岡 鉦一



上高田班・沼袋班・ 江古田班 (北部ブロック)

上高田班 | 上高田 1～5丁目
沼袋班 | 沼袋 1～4丁目、江古田 4丁目
江古田班 | 松が丘1～2丁目、江原町1～3丁目、江古田1～3丁目

沼袋班班長
あきなが たけし
秋永 健

もともと
懇談会に来て
欲しいなあ～。

東京マラソンの
ボランティアが
毎年楽しみ!

江古田班

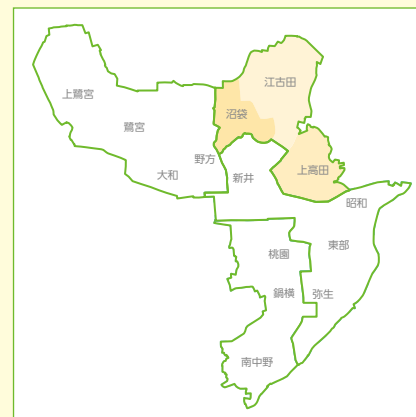
沼袋班

上高田班

江古田班班長
おおつか さちこ
大塚 幸子

上高田班班長
まつい ゆたか
松井 豊

上高田・新井・
昭和班は、合同で
「小さな旅」を
企画しているよ!



地域班の歴史

事業団の設立と地域班の編成

○昭和54年3月3日中野区高齢者事業団設立

設立当初は、地域での認知度も低く、「入会はしたけれど何の連絡もない」という声が多く聞かれました。

○昭和54年10月地域班編成会議開催、初めての「地域班」を組織(7班77組)

会員と事務局の連携は、事業団発展のカナメであることから、『地域班』が組織されました。いと違い、携帯電話も無く、事務局にパソコンも無い時代。会員の状況把握に『地域班組織』はとても重要な役割を果たしてきました。

このころの会議では、①会員ニーズの把握②働くことへの不安や問題 について話し合われました。定年55歳時代において、高齢者の就労が今ほど一般的ではなく、定年後も働くことへの不安がありました。

昭和61年の会報誌(現在のシルバー速報)



地域班組織の変遷

○昭和59年12月 第1班と第2班を再編成し

「第8班」を組織(全7班→8班へ)※下記地図参照

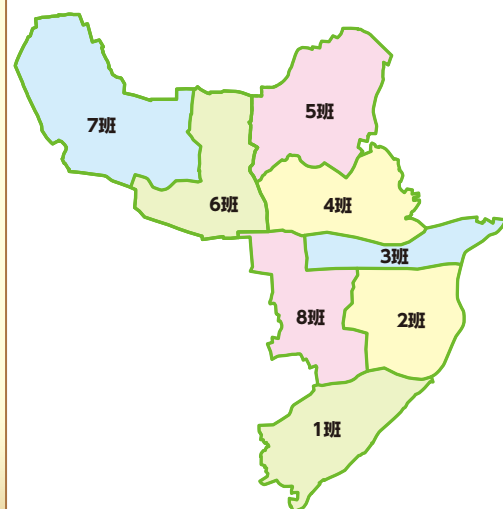
○平成7年4月 現在と同じ14班に組織改正

(班長・組長制度→班長・副班長・班連絡員体制に)

発足当初から会員数・受託件数・契約金額 全てにおいてシルバー事業が大きく成長し、地域班会議があまりにも大規模なものとなったため、組織を改正しました。

地域における信頼・知名度が上昇し、注文件数・会員数が増加する中、地域班会議では如何に多くの会員に就業してもらうかが主要なテーマでした。

8班に分かれていた地域班



公益認定後の地域班

○平成20年12月 公益法人制度改革による法律改正

○平成23年4月 社団法人から公益社団法人に

法律改正に伴い、センターより福利厚生活動部分(懇親旅行、サークル等)について支出することが認められなくなりました。

このことにより、地域班の役割は組織的な事務局との連携機能は維持しつつも、会員相互の福利厚生部分の活動は財政的に切り離して活動することになります。

現在は、自主的活動として班長を中心に活発な取り組みが増え、シルバー人材センターのエネルギー源になっています。



2014年5月 弥生班 旧岩崎邸見学



2015年 上高田班 そば打ち講習会



2019年 東部班 会員懇談会



2019年 鷺宮班 クリーンキャンペーン



2019年 野方班 会員懇談会



2018年 南部ブロック合同旅行 迎賓館

Koe 声 こえ

～創立40周年に寄せて～

各分野でご活躍の4名の会員さんにお話を伺いました

自分の努力だけではない

長谷川 乃布子 会員

健康の秘訣は？ 聞かれ
たら思い迷うが、「ウーン、我
がままと応ずるだろう。私
の我がまま①疲れて帰宅
した夕方、身体を伸ばして
休むか、食事をするかでは、
先ず休む方を選ぶ。疲れを
翌日に持ち越さないために。
②塩鮭の皮、海老フライの
尾などが好き。普通は、食
べない部位だろうけど。」

80年前に、新築したばか

り茶の間の火鉢で、両親は
子どもの骨や歯を丈夫にす
るのだと、鰯や秋刀魚など
の頭や骨を焼いてくれた。こ

リコリと香ばしくて好き
だった。野菜不足の頃には、
アカザやギシギシやスベリ
ヒユなども摘んで来たっけ。
14歳頃から、長距離を走っ
ても、籠球部の練習でも、へ
こたれなくなった。思えば、
女学校直近まで友人はバス
で行ったけれど、バス代を
貰えない私は、2km余りを朝
夕歩いて通学したからに違
いない。

健康第一の考えを培って、
食への心遣いを実践してく
れた両親に感謝する。



・平成元年9月27日 入会
・平成7年4月1日 理事就任
・平成15年5月1日 副会長就任(平成27年6月18日まで)

女性部担当理事として、「SCフェスタ」(現在の「シルバーまつり」)の開催に大きく貢献されました。また、30周年と40周年の両記念誌の作成にご協力いただいた唯一の会員さんです。
会員・事務局からの信頼度はかなりのもの！！

シルバーの思い出

高見沢 昇 会員

私は古稀(70歳まで、銀行員として、戦後の復興に努力した。自適となった平成2年に、日銀の先輩だった中野区シルバー人材センター会長の広田秀雄さんのすすめで入会した。

仕事は筆耕、地域ニュース配付、ポスターの貼付を担当した。『継続は力なり』で高齢の会員として東京都しごと財団の特別表彰を受けた。また、役員として、地域班長・理事・副会長・会長を歴任し、離任後も一会員として、若い会員との出会い

触れ合いを楽しんでいる。

機関誌『シルバーなかの』の編集委員として、小野さん・長谷川さんと共に投稿し、毎年の新年号に『子』から『亥』まで干支に因んだ記事を書いた。『大正』生れで、戦場生活を含む激動の『昭和』を生き抜き、不戦の『平成』と希望の『令和』を体験した。結婚後70年過ぎたあとの『日々是好日』の不戦の生活が何時までも続くことを祈っている。

「平成と令和貫く 平和の辞」



・平成2年10月1日 入会
・平成5年4月1日 地域班長就任
・平成7年4月1日 理事就任
・平成9年8月1日 副会長就任
・平成13年12月21日 会長就任(平成15年4月30日まで)

長年、役員として多くの事業に携わっていただきました。機関誌投稿率はナンバーワンで、いまま変わらず抜群の文章力！2020年(令和2年)には、100歳を迎えられます。

中野のまちでお会いしましょう

小野 光 会員

40年の歴史の中で22年を、私は中野区シルバー人材センターと歩んできました。入会した頃、創業時の苦勞を知る事務局スタッフ、会員がい

が生活の節々で、シルバーを頼りにしていただけるようになればと願っています。

無理をせず、仕事を分け合い、地域に喜ばれるというシルバーの働き方はある程度の収入が必要という点を含めて、間違いなくこれからのシルバー世代の大きな流れになるでしょう。

今回会長の任を辞しましたが、会員みなさんと中野の町でお目にかかるのを楽しみにしています。

信じた。やがてその象徴として全戸配布網が完成し、配布会員みなさんのご努力で、中野区内にシルバーの存在を強く印象づけました。

これからは区民のみなさん



・平成7年9月13日 入会
・平成15年4月1日 理事就任
・平成22年11月26日 会長就任(令和元年6月21日まで)

“センターの顔”として長年奔走してくださいました。常に新しい視点でシルバーの存在価値を見出し、町会長としてシルバーを大いに活用していただくなど、地域とセンターを繋ぐ役割を担っていただきました。現在は、相談役としてご協力いただいております。

シルバー人材センターに入会して思うこと

小室 嘉一 会員

私は平成31年3月に、シルバーの仕事でもしてみるか：くらいの軽い気持ちで、中野区シルバー人材センターに入会しました。

一節の如く、80歳を過ぎてもなお澁刺と仕事をされている方々と出会い、その前向きな生き方に自分の甘さを思い知らされました。

しかし、紹介され4月から始めた業務は、考えていたより厳しいものでした。そんな中、メンバーに迷惑をかけたくないと、前もって歩いておくといった準備をして業務についていた方の姿勢に啓発されました。また、サムエル・ウルマンの詩の中の「頭をあげ希望の波をとらえるかぎり、80歳であろうと、人は青春の中にいる」という

ここではまだ若手の私、どんな仕事にでも積極的に参加し、これから先も地域や社会のために、少しでも貢献できる人間であり続けたいと思うようになりました。

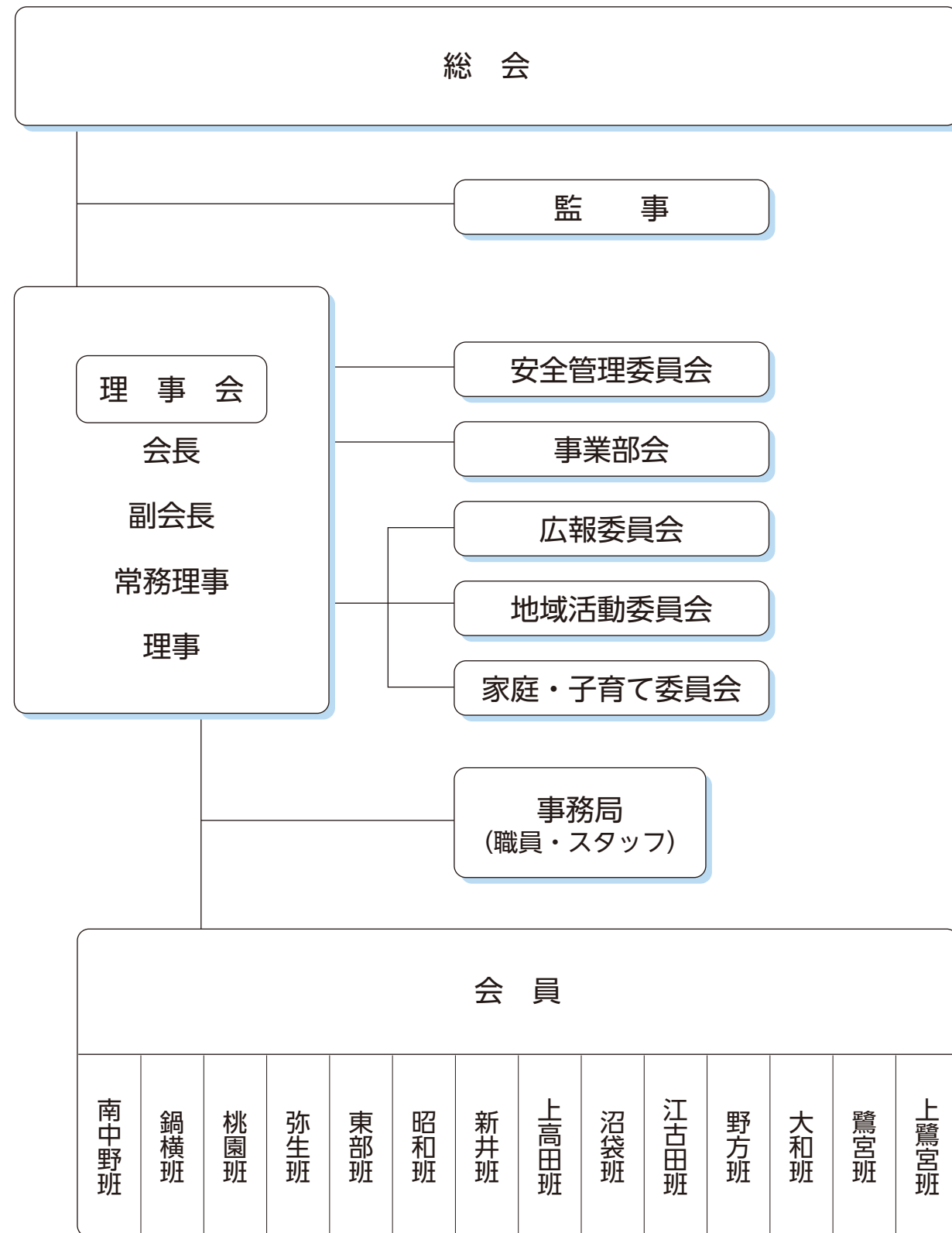
仕事を終え、漫然と生活していた私に、新たな「希望の波」を持つきっかけを与えて頂けたことに、深く感謝しております。



・平成31年3月22日 入会
・平成31年4月1日から就業開始

今後の活躍が期待されている新人会員のおひとりです。入会の動機、今後の抱負等を語っていただいております。

組 織 図



資料編



施設一覧

1 | 本部 | 中野区中央2丁目22番10-101号 | TEL：03-3366-7971(代) FAX：03-3366-7998



2 | 南部分室 | 中野区本町6丁目17番12号 | TEL/FAX：03-3229-5644



南部分室管理人

(左から)
・小松 稔正 会員
・大井 弘竹 会員

勤務日
月・木 8:00～13:00

3 | 北部分室 | 中野区若宮3丁目15番12号 | TEL/FAX：03-3310-4477



北部分室管理人

(左から)
・藤原 寛三 会員
・佐藤 育恵 会員

勤務日
火・金 8:00～13:00

4 | 江古田分室 | 中野区江古田4丁目14番11号 | TEL：03-3386-1521 FAX：03-3386-1532



江古田分室指導員

(左から)
・永田 仁志 指導員
・栃沢 勝 指導員

勤務日
月～水、第1・3木
8:30～17:15

役員(理事・監事)

第5期 理事 (令和元年6月21日～令和3年6月定時総会終結時まで)

1	会長	田中 正彦	8	理事	武信 由美子
2	副会長	武田 かずみ	9	理事	中村 匡
3	常務理事	瀬田 敏幸	10	理事	藤井 多希子
4	理事	池田 正基	11	理事	松村 安子
5	理事	大村 美和子	12	理事	望月 武
6	理事	小林 晟浩	13	理事	渡邊 昭子
7	理事	小林 てる子			

第3期 監事 (令和元年6月21日～令和5年6月定時総会終結時まで)

1	監事	塚谷 康一	2	監事	山西 真治
---	----	-------	---	----	-------

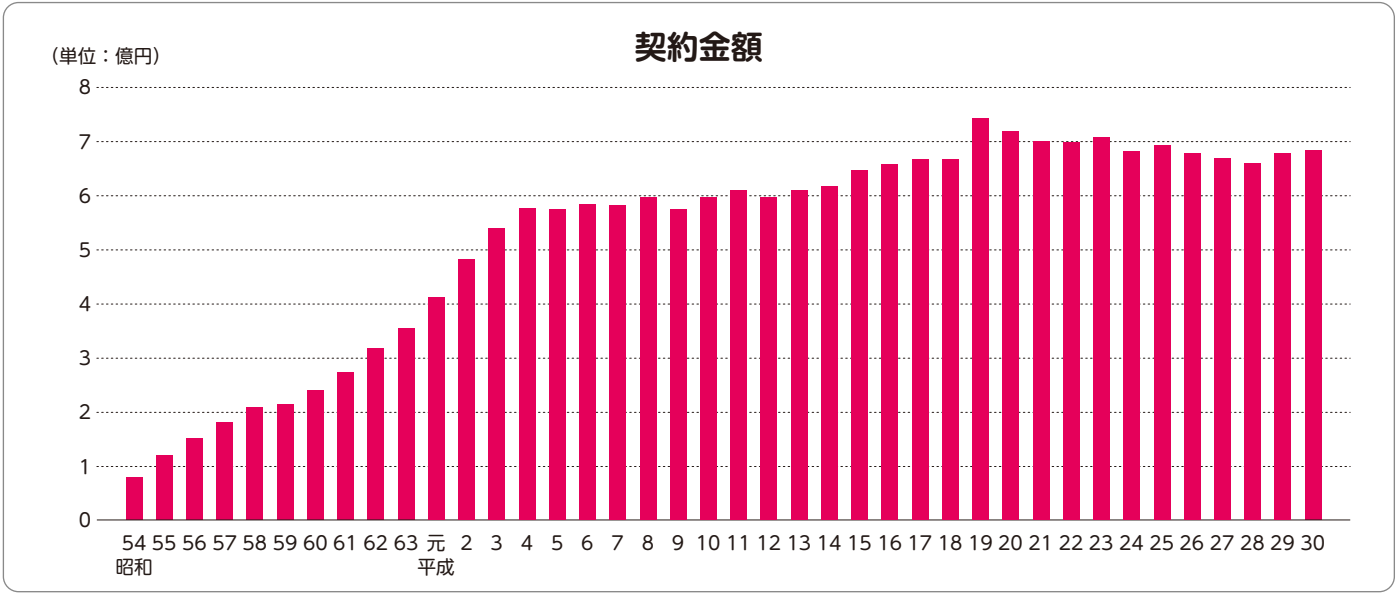
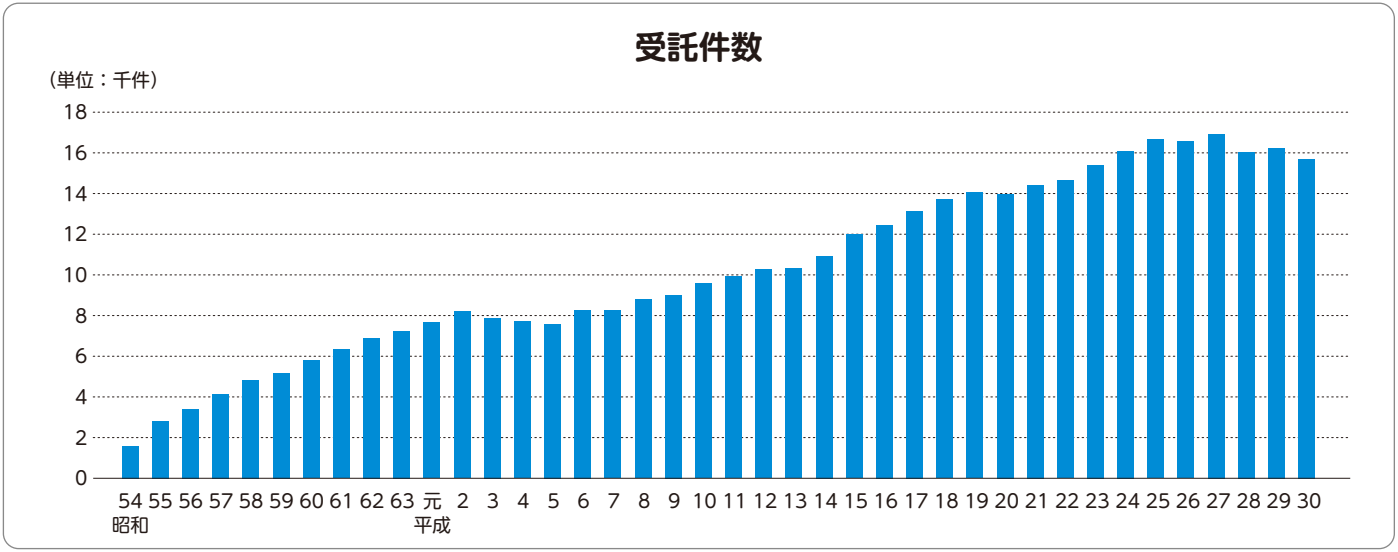
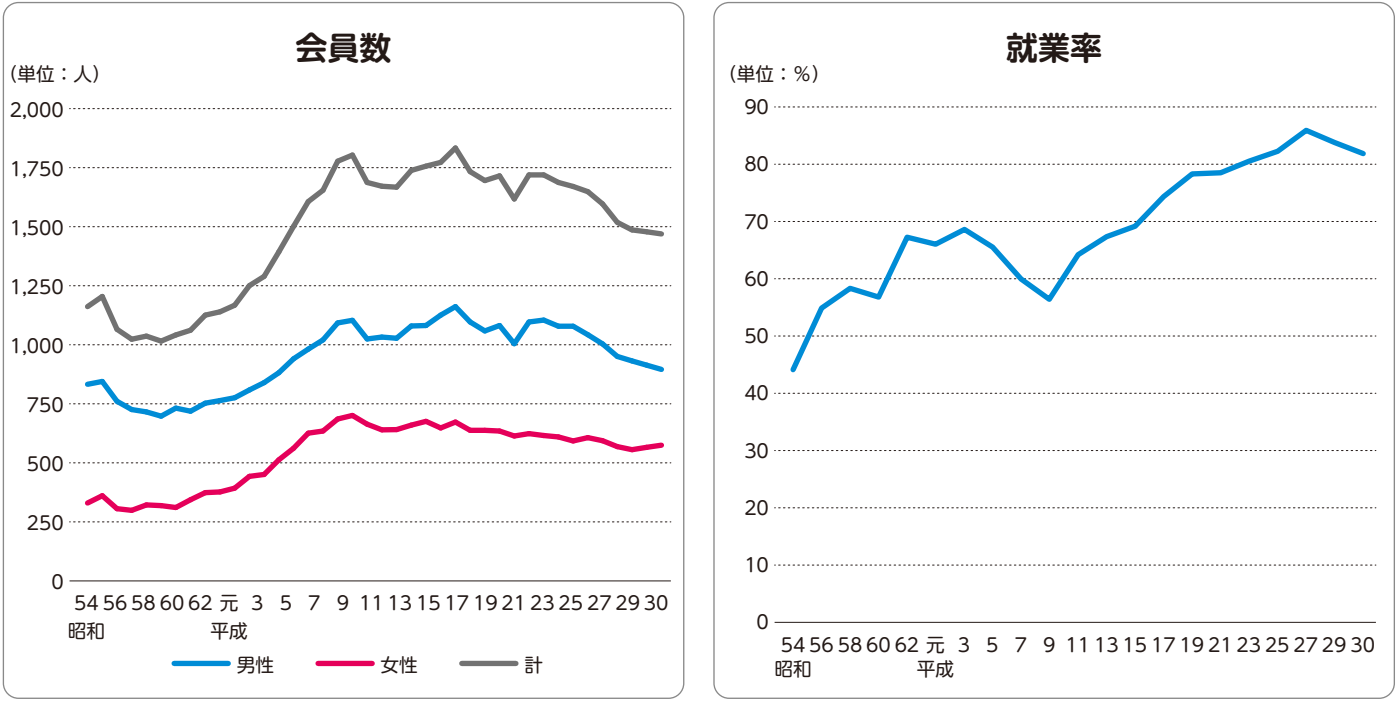
職員

1	事務局長	瀬田 敏幸	7	主任	青木 あゆみ
2	事務局次長	佐藤 裕	8	主任	伊藤 恒一
3	事務局次長	尾関 祐一	9	主任	小林 大地
4	主査	小寺 美保	10	主事	瀬戸 樹
5	主任	齋藤 直人	11	主事	長谷川 暁弘
6	主任	岩崎 里美			

事務局スタッフ

1	コールセンター	馬淵 恒夫	7	北口駐輪場 運営責任者	仁木 敏郎
2	コールセンター	大塚 幸子	8	道具運搬員	村田 修三
3	コールセンター	水野 敏子	9	道具運搬員	渡辺 孝
4	派遣専門員	服部 敏信	10	道具運搬員	北里 繁雄
5	派遣専門員	伊藤 長良	11	本部清掃員	高橋 アイ
6	暮らしのサポート隊	和田 光子			

事業実績の推移



事業実績の推移

	会員数 (単位：人)			受託件数 (単位：件)	就業人数 (単位：人)		就業率 (請負) (%)	契約金額 (単位：円)	公民比 (請負) 公共：民間
	男性	女性	計		実人員	延日人員			
昭和54	832	329	1,161	1,655	512	22,797	44.1	76,484,293	28：72
55	844	360	1,204	2,823	556	35,387	46.2	124,860,872	20：80
56	760	305	1,065	3,417	583	48,539	54.7	158,254,353	29：71
57	725	298	1,023	4,135	568	50,993	55.5	184,249,222	32：68
58	715	321	1,036	4,795	601	52,847	58.1	205,187,289	33：67
59	697	318	1,015	5,174	600	55,766	59.1	207,861,453	31：69
60	731	310	1,041	5,746	589	62,947	56.6	239,813,940	30：70
61	718	343	1,061	6,314	710	72,550	66.9	273,249,822	28：72
62	752	373	1,125	6,907	753	85,292	66.9	316,995,716	31：69
63	763	376	1,139	7,216	765	90,842	67.2	355,900,397	34：66
平成元	775	392	1,167	7,601	767	101,881	65.7	413,907,714	36：64
2	808	442	1,250	8,127	853	113,459	68.2	480,338,684	33：67
3	839	450	1,289	7,795	883	122,758	68.5	537,711,197	37：63
4	881	512	1,393	7,650	909	122,760	65.3	574,325,892	40：60
5	940	561	1,501	7,505	979	123,575	65.2	571,971,467	44：56
6	981	625	1,606	8,185	1,003	128,150	62.5	582,264,608	44：56
7	1,020	634	1,654	8,114	987	123,284	59.7	579,368,298	45：55
8	1,092	685	1,777	8,708	1,015	121,519	57.1	593,635,306	42：58
9	1,103	700	1,803	8,908	1,018	119,189	56.5	572,723,728	40：60
10	1,024	663	1,687	9,466	1,053	123,242	62.4	593,787,492	40：60
11	1,032	639	1,671	9,814	1,068	124,802	63.9	606,302,216	40：60
12	1,027	640	1,667	10,122	1,057	125,763	63.4	596,620,904	36：64
13	1,079	659	1,738	10,182	1,166	126,300	67.0	605,826,700	35：65
14	1,081	675	1,756	10,801	1,257	132,557	71.5	611,196,724	35：65
15	1,125	647	1,772	11,855	1,220	137,613	68.8	641,234,406	35：65
16	1,161	672	1,833	12,265	1,246	144,130	67.9	653,661,901	36：64
17	1,096	637	1,733	12,956	1,282	147,757	73.9	660,724,745	36：64
18	1,058	637	1,695	13,485	1,296	161,276	76.4	660,469,512	37：63
19	1,081	634	1,715	13,856	1,335	181,504	77.8	736,117,102	41：59
20	1,004	613	1,617	13,757	1,312	179,206	81.1	711,480,770	41：59
21	1,096	623	1,719	14,214	1,340	172,981	77.9	694,001,556	42：58
22	1,104	615	1,719	14,446	1,354	171,867	78.7	690,245,636	43：57
23	1,078	609	1,687	15,148	1,351	177,982	80.0	700,199,012	44：56
24	1,078	592	1,670	15,856	1,336	175,582	80.0	674,023,809	40：60
25	1,042	606	1,648	16,441	1,346	177,186	81.6	684,104,009	39：61
26	1,003	593	1,596	16,291	1,315	172,702	82.3	669,507,453	40：60
27	950	568	1,518	16,668	1,295	172,818	85.3	659,895,748	39：61
28	931	555	1,486	15,761	1,263	165,995	84.9	648,786,887	42：58
29	913	565	1,478	15,934	1,230	165,962	83.2	676,282,234 受託：670,755,440 派遣：5,526,794	46：54
30	895	574	1,469	15,404	1,194	156,583	81.2	680,698,940 受託：651,909,870 派遣：28,789,070	47：53

年表(40年のあゆみ)

中野区高齢者事業団

昭和54年3月3日	中野区高齢者事業団設立(事務所を中野区中野5-68-7に置く) ※1
11月21日	地域班組織編成(7班77組)
12月13日	婦人部結成大会(女性会員100人参加)
昭和55年1月15日	広報機関紙「事業団だより」創刊号発行(平成2年11月号から「シルバーなかの」に改称)
3月27日	専門部会設置(広報宣伝部・事業開拓部・婦人部・地域班部)

社団法人シルバー人材センター中野区高齢者事業団

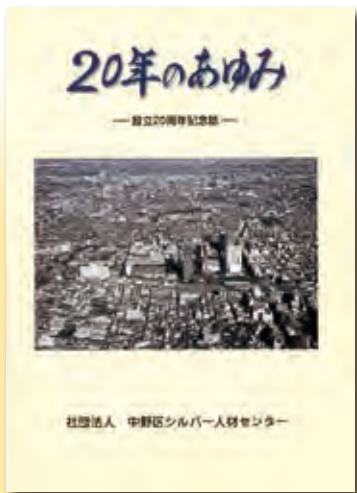
昭和55年12月1日	社団法人シルバー人材センター中野区高齢者事業団と改称(法人格取得)
昭和56年5月15日	広報機関紙「事業団速報」第1号発行(平成2年7月号から「シルバー速報」に改称)
昭和59年5月26日	事務所移転(中野区中央2-22-10-101に移る) ※2
10月	「中野まつり」に初参加以降、毎年参加 (入会就業等相談業務と会員手作り作品を販売しPRを行う)
昭和60年5月	創立5周年記念誌「5年のあゆみ」を発行
昭和61年10月1日	「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」の施行によりセンターの法的位置づけが確立
昭和62年12月	鷺宮分室開設(中野区鷺宮3-9-12) ※3
昭和64年1月7日	「昭和」が終わる
平成元年1月8日	新元号「平成」の幕開け
2月26日	創立10周年記念行事を開催
10月1日	自主事業「おさらい教室」開始(鷺宮分室にて)
11月30日	創立10周年記念誌「10年のあゆみ」を発行

社団法人中野区シルバー人材センター

平成2年7月2日	社団法人中野区シルバー人材センターと改称
平成3年10月	自主事業「英会話教室・実用書道教室」開始(鷺宮分室にて)
平成4年4月1日	長期目標を設定(1.会員数 2.就業の課題解決 3.施設の確保)
10月	自主事業「生け花教室」開始(鷺宮分室にて)
12月	自転車リサイクル事業開始(中野区宮園土木施設内)
平成5年4月1日	中野・江古田授産場運営開始(中野区からの委託)
平成6年5月	南部分室開設(中野区本町6-17-12)
平成7年4月1日	地域班組織を変更(班・組という二層構造を改め班のみとする(7班→14班に) 専門部会の改称(地域班部→組織部、婦人部→女性部)
平成8年10月1日	「高齢者等の雇用の安定等に関する法律の改正に伴い、(財)東京都高齢者事業振興財団(シルバー人材センター連合)の会員に加入
10月	鷺宮分室移転 名称も北部分室に改称(中野区若宮3-15-12) ※4
平成10年10月	自主事業「万葉集講座」開始(北部分室にて)
平成11年3月29日	創立20周年記念行事を開催 ※5
4月	創立20周年を機に平成11年度を「安全就業宣言年」と位置づける
9月	創立20周年記念誌「20年のあゆみ」を発行 ※6
平成12年5月	就業の機会を公平にするため「就業問題検討委員会」を発足
平成13年3月	自主事業(各種教室)の南北分室生徒数が600名を超える
平成14年4月1日	「就業期限に関する基準」を施行 特定の仕事については、3年期限最大90時間を限度とし、共働共助・適正で公平な就業を目指す
平成15年10月6日	自主事業「パソコン教室」事業を開始
10月31日	センターPR事業「SCフェスタ」初開催 以降、毎年開催 ※7
11月28日	生活援助チーム(現在の「暮らしのサポート隊」)が発足
平成18年4月1日	区から委託を受けていた江古田授産場がシルバー人材センター「江古田分室」として開設される



▲SCフェスタ ※7



▲20周年記念誌 ※6



※4



▲創立20周年記念行事 ※5



※3



※2



▲設立当初の職員



※1



※1

記念事業委員会

(前列左から)

- ・小野 光
- ・大村美和子
- ・武田かずみ
- ・山西 真治
- ・田中 正彦
- ・山邊 博史
- ・松村 安子
- ・齋藤 直人
- ・中村 匡
- ・瀬戸 樹
- ・池田 正基
- ・佐藤 裕
- ・瀬田 敏幸



記念誌委員会

(前列左から)

- ・武信由美子
- ・金丸 博子
- ・渡邊 昭子
- ・小林てる子
- ・長谷川乃布子
- ・小寺 美保
- ・望月 武
- ・青木あゆみ
- ・小林 晟浩
- ・尾関 祐一
- ・山崎 信恵



編集後記

元号が平成から令和に変わり、さらなる発展を願って創立40周年記念誌を発行しました。

「読み手の心を引き寄せる記念誌」を心の糧に編集会議に臨みました。表紙を飾るシンボル像の決定には、やや難航しました。「主役は会員の姿」と意気投合し、会員の就業先、ボランティア活動、交流を深める地域ごとの親睦会、研修会、投稿文等各々の場で、元気に生き生きと明るく活動する会員の様子に焦点を絞りました。写真や文字の大きさ、イラストの引用にも委員のアイデアを出し合いました。

取材や編集への快いご協力に心よりお礼申し上げます。

委員長 渡邊 昭子

公益社団法人中野区シルバー人材センター

平成19年4月1日	4月	大幅な組織改正（4部会→6部会）を行う 「総務部・会員交流推進部・事業開拓宣伝部・研修部・家庭子育て事業推進部・地域活動部」 全世帯配布組織（職群班）を発足 区報の配布等で多くの会員が就業
平成19～21年度		創立30周年記念重点事業として各種ボランティアなどの地域貢献活動を行う センター主催の各種研修・イベントも積極的に開催
平成21年11月17日		創立30周年記念行事を開催
平成22年2月		創立30周年記念誌「Joie do Vivre ^{ジョイトヴィヴル} 」を発行 ※8
公益社団法人中野区シルバー人材センター		
平成23年4月1日		公益社団法人中野区シルバー人材センターへ移行
6月24日		公益社団法人として第1回定時総会を開催
11月22日		PR事業「ハピネス&シルバーまつり」開催（中野区社会福祉協議会との共催） 第2回「シルバーまつり」弦楽五重奏と木管五重奏の調べ」を開催 以降、毎年開催 ※9
平成24年11月1日		自主事業「パソコン教室」が江古田分室でスタート
平成25年8月	10月	「中野にぎわいフェスタ2013」に参加 以降、毎年参加
平成26年		町会・自治会の回覧板で会員募集のチラシを回覧
平成27年		派遣事業について検討をはじめ
平成29年4月	4月	「介護予防・生活支援サービス事業（訪問活動事業）」本格実施 ※10 シルバー派遣事業を開始
10月23日		中野区役所1階ロビーにてPR活動を始める 以後、毎年実施
平成30年7月		組織改正（「事業開拓委員会」を「事業部会」に統合）を行う
平成31年3月	4月30日	薬師あいロード商店街の「あいロード広場」でPR活動を実施 「平成」が終わる
令和元年5月1日		新元号「令和」の幕開け
10月1日		創立40周年記念式典・記念音楽コンサート開催（なかのZERO大ホール満席） ※11
令和2年1月末		創立40周年記念誌「働く喜びと社会参加」を発行

訪問活動事業 ※10

▼シルバーまつり 地域ブース ※9

▲40周年記念声楽コンサート ※11

▲シルバーまつり コーラス「花の会」 ※9
武蔵野音大とともに

▲30周年記念誌 ※8



表紙 哲学堂公園 「哲学の庭」

哲学堂公園は、明治37年(1904年)中野区北部に創られた、東京ドーム約1.2倍の敷地を有する自然豊かな公園です。「哲学をテーマにした精神修養」をコンセプトに、園内には哲学に由来する建築物や碑、池や坂などが点在し、哲学世界を視覚的に表現した、世界でも類を見ないユニークな公園です。平成21年(2009年)東京都の名勝に指定されました。

作者は、ワグナー・ナンドール(和久奈 南都留)。この彫像群は平成21年(2009年)、日本とハンガリー外交関係 開設140年・国交回復50周年の記念事業の一環として中野区に寄贈されたものです。同様のものがハンガリーの首都ブダペストにも設置されています。

資料提供：
公益財団法人
ワグナー・ナンドール記念財団



公益社団法人中野区シルバー人材センター 創立40周年記念誌

編集	創立40周年記念誌委員会
発行日	令和2年1月
発行	公益社団法人中野区シルバー人材センター 東京都中野区中央2丁目22番10-101号 Tel:03-3366-7971 Fax:03-3366-7998 http://www.nakano-sjc.or.jp/
印刷	社会福祉法人東京コロニー コロニー印刷 東京都中野区江原町2-6-7 Tel:03-3953-3536 Fax:03-3951-9163

